

# Now or Never

学院通信 第297号

2024 Autumn term



今、  
でしょ。

今年度オープンデーのスローガンは「Now or Never」でした。第52代の生徒会が発足以来様々なことに取り組み、常に全校生徒に訴え続けてきた主張が、最大イベントのオープンデーで具現化し、言葉となって現れました。「やるなら、今、でしょ！」と生徒会が全校生徒に声をかけ、Rule Makingの取り組みを推し進め、ショッピングの改革をし、英国人を迎える各種イベントではアテンド係を創設し大好評を得ました。また、生徒の寮生活ではハウスマーケティングが活発に開かれ、各フロアの議長を中心に生活改善の話し合いが行われました。更に、今年度からはハウスキャプテンが任命されて全ての寮の取りまとめ役として大活躍しました。

一方、「新しい立教」を目指して学校が進む方向性も定まり、革新的なカリキュラム、英国人スタッフの増強、新寮建築を始めとするインフラ整備、あらゆるシステムの見直しなど、英国の地にある利を活かした様々な改革も進んでいます。

## Contents...

\* OPEN DAY \* ブリストル大学訪問 \* Rikkyo School Cross Country Relay

\* SNSで綴る学院の2学期 \* アウティング \* 「さよなら立教」by 高3 \* Photo Gallery

# Open Day

今年のOPEN DAYは生憎の悪天候にも関わらずこれまでで最多と思われる800名を超える方々が学校を訪れてくれました。



# 一期一会



## 地元英国人の方から届いたメッセージ

Dear Headmaster, Staff and Pupils,

I wanted to thank you all so very much for a most wonderful day on 20th October at your school.

The events were so very informative as well as exciting to watch. The Kendo, dancing and concert at the end of the open day were all astonishingly good. Bravo to all who took part.

I had previously attended your Japanese Evening earlier in the year, which so impressed me that I invited my friend from Lancashire to come & spend the day with me at your October festival of Japanese culture. She was totally impressed with it all, as I am!

Well done to you all, and thank you so much for putting on such an amazing day of entertainment for the public to enjoy.

Thank you again,

Yours faithfully,

Janis

「一期一会」、この言葉には、今この瞬間が一度きりのものであり、その瞬間はもう二度と同じ形では訪れたため、出会いや経験を大切にすることが必要である、という意味があります。そして、今年のOPENDAYを迎えるにあたって、僕を含めた生徒会が大事にしてきた信念です。この短そうで長かったOPENDAY期間を経て、僕は「一期一会」の精神を理解し、学びとして自分の糧にすることができたと思います。

OPENDAY準備期間の1週間は、普段の学校生活とは異なり、特別な時間でした。授業もなく、放課後も潰され、朝から夕食前までクラスみんなで作業をするからです。また、いつも以上に人間関係、チームワークが重要視されます。毎日忙しい中、頼まれたタスクをこなすだけではなく、クラスのために何ができるのだろうか、何をしたら周りを助けることができるのだろうかを僕は考えました。気づけば、頭の中はスケジュールで詰め詰めになってしまいました。いつもよりも忙しくて辛い1週間だからこそ、僕たちは身の回りにある幸せ、出会い、経験に気づけなくなってしまっていたのではないのでしょうか。しかし、クラスで過ごす時間の多いOPENDAY期間中にはたくさんの幸せ、普段とは異なる経験、新しい出会いに溢れていたと思います。例えば、これまであまり接点がなかったクラスメイトが実は絵がとても上手だったり、自分と同じ趣味を持っていたりなど、新しい一面を見つけ、仲を深めるきっかけになります。OPENDAYを協力しながら助け合い、共に乗り越えることで強まる絆があると思います。目で直接確認することはできないけど、心に残る一生ものになると思います。今はあまり実感できないかもしれないけど、この時間、この思い出は、学生だからこそ経験できた幸せなのだと、将来の僕はきっと思うでしょう。

1週間のOPENDAY期間から僕が学び、皆さんに伝えたいのは「今この瞬間を大切にすること」です。

僕達が日常で経験する出会いや出来事はすべて一度きりのものであり、2024年度OPENDAYというイベントも人生で1度きりです。だからこそ、一瞬一瞬を、そして毎日を全力で生き、小さな幸せを噛み締めて生きることを大切にしたいです。OPENDAYは来年もまた実施されますが、その頃には僕たちのクラスは二つに分けられ、今のメンバー全員で取り組む展示企画はもう二度と実現しません。白状すると、僕は準備期間中だけでなく当日中も、生徒会の仕事やクラスの企画、アテンド係などでとても忙しく、“早く終わってくれないかな”と考えてしまう瞬間がありました。しかし、OPENDAYが終わった今、ふりかえてみると、生徒会として学校に貢献できたこの1週間も、このM3のメンバーで創り上げたOPENDAYも、人生に一度しかなく、とても幸せな経験であったと思います。

良かったことも、後悔することも含めて、これらはすべて「一期一会」でつながっていると思います。僕はこの言葉を大切に、これからの立教での学校生活を過ごしたいと思います。

(中学部3年男子)



# Bristol University Visit

11月4日、高校2年生たちがブリストル大学見学に行ってきました。ブリストルの街の様子を見学したり、立教英国学院出身でブリストル大学に通っている先輩方のお話を聞くことによって、進路についていろいろ考え、英国の大学に進学するということがより身近に感じられるようになったようです。



先日、イギリスのブリストル大学を見学する機会がありました。この大学は、実際にキャンパスを訪れることで、学生の日常の過ごし方や学びの環境を知ることができました。まず、キャンパスの雰囲気に圧倒されました。ブリストル大学は市内の中心に近いにもかかわらず、広い敷地内に緑がたくさんあり、落ち着いた環境の中で学べるのがとても魅力的でした。キャンパス内には歴史的な建物がたくさん並んでいて、学問を深めるための最適な環境が整っていると感じました。特に印象に残ったのは、学びの多様性です。学部ごとにさまざまな専門分野があり、学生は自分の興味に合わせてカリキュラムを自由に選べる点がステキなポイントでした。また、キャンパス内には最新の研究施設や図書館があり、どの学科でも質の高い学問を追求できる環境が整っている印象でした。キャンパス内を歩いている学生たちは、みんな自分の興味を持ち、意欲的に学んでいるように感じました。その姿を見て、私もこのような環境で学びながら成長していくことに憧れを持ちました。海外大学に行くことは日本人の私達からしたらハードルが高い目標ではあるけれど、海外にいるからこそできる体験や日常生活を送りたくくなりました。

(高等部2年女子)

昨日、通算三回目(サセックス大学、UCLに続いて)の大学訪問ということで、ブリストル大学に行かせていただきました。ブリストル大学はイギリスの南側に属しており、まずはじめに、サスペンションブリッジが我々を歓迎してくれました。その後昼食をとり、大学内のツアーとなりました。まず初めに、通された大学の説明のためのレクチャールームははっきりといって目玉が飛び出るほどの凄さでした。アンティークな感じに加え、どの角度からもプロジェクターが見やすく設置されていて、非常に快適な教室でした。その後、大学についての説明を聞いたり、設備を見たり等様々な貴重な体験をさせていただきました。現在、進路選択という苦境に高校2年生は立たされていますが、今回の大学見学は、良い意味で、我々の進路選択を更に迷わせてくれるような大学でした。様々な視点から、進路を選びたいと思います。

Yesterday, I had the opportunity to visit the University of Bristol, marking my third university visit after Sussex University and UCL. Located in the south of England, Bristol welcomed us with a view of the famous Suspension Bridge. We started with lunch and then joined a guided tour of the campus. The first lecture room where we received an introductory briefing was impressive beyond words, combining an antique charm with a layout that ensured clear views of the projector from every angle, making it a very comfortable space for learning.

We listened to explanations about the university, explored the facilities, and enjoyed various valuable experiences. As a high school junior currently facing the tough decision of choosing a future path, this university visit was inspiring and, in a good way, added more options to consider. I aim to choose my path thoughtfully from multiple perspectives.

(高等部2年男子)



# Rikkyo School Cross-Country Relays 2024

冬の足音を感じ始めた10月10日、立教英国学院構内で“Rikkyo School Cross-Country Relays 2024”が開催されました。  
この大会は2年前に本校創立50周年を記念して始まり、今年で3回目を迎えました。

英国らしい空模様の中、6校の現地校に参加していただき、本校の生徒も含め総勢138名が本校のクロスカントリーコースを駆けました。

この日に向けて毎日のように練習し、スタート前には緊張で強張っている生徒や、学校やチームを問わずお互いに応援している姿が多く見られ、充実した時間となったと思います。  
終わる頃には晴れ間が差し、皆の笑顔がより輝いて見えました。

今年も1500mワールドチャンピオンのJake Wightman選手のご両親である、SusanさんとGeoffさんはじめ、多くの方々にご協力いただいて成り立っている大会です。

感謝の気持ちを持って、また来年もより良い大会に育てていきます。







より多くの方々に、より多くの情報を、より早くお届けします



現在3つのSNSで本校オフィシャルページがご覧になれます



rikkyouk



127 likes

rikkyouk 9/21にダンス部による公演が催されました。部員は日々の練習の成果を発揮し、華麗なダンスを披露していました。

#rikkyo  
#rikkyoschoolinengland  
#rikkyoschools  
#立教  
#立教英国学院

22 September • See translation

rikkyouk



78 likes

rikkyouk 陸上競技部、Portsmouth T&F Openに出場しました！

トラックレースも残りわずかの2学期、陸上競技部6名がPortsmouthで行われた競技会に出場しました🏃

悪天候も予想されたなか、なんとか天気は持ち、2名（200m,1500m）が自己ベストを更新しました！

トラックレースも残すところ1試合。特に3年生は集大成となるレースにしましょう👏

# SNS

## で綴る立教英国学院の2学期

Rikkyo Sch

rikkyouk



116 likes

rikkyouk 本日、本校図書館に新しい本が届きました。

合計、約2500冊！

生徒の皆さん、読書、調べ学習、テスト勉強等、様々な用途で図書を役立ててください。本の整理を手伝ってくれている生徒の皆さん、ありがとうございます。

#rikkyo  
#rikkyoschoolinengland  
#rikkyoschools  
#立教  
#立教英国学院

1 October • See translation

rikkyouk



89 likes

rikkyouk Junior Huskell Cup Cross-country relays in Royal Grammar School に参加しました

9月25日（水）に本校とも交流のあるRoyal Grammar School が主催するクロスカントリーリレー大会に参加しました。

今回は英国のYear 8-10に当たる中学1年生から3年生でチームを組み、計12名が立教英国学院の代表として出場しました。

非常にレベルの高いチームも多い中、前のランナーに食らいつき、全員がベストを尽くせたレースだったと思います。結果としては奮わなかったかもしれませんが、それ以上に良い経験ができました。

rikkyouk



119 likes

rikkyouk 二学期スクールアウトティング

高2はカンタベリー大聖堂を訪問。とても天気の良い日で、ステンドグラスから射す光と夜のコンサートの練習でずっと流れていたパイプオルガンの調べでとても神秘的な体験ができました。

rikkyouk

#rikkyo  
#rikkyoschool  
#rikkyoschools  
#立教  
#立教英国学院



124 likes

rikkyouk 2学期のスクールアウトティング、小・中学部はポーツマスに赴きました。ポーツマスの歴史が学べるスピルネイカータワー、近世の実物の軍艦、ヴィクトリア号、メアリーローズ号等を見学しました。

はじめにスピルネイカータワー、ハーバーツアーの様子です。



## で綴る立教英国学院 の2学期

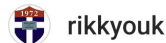


88 likes

**rikkyouk** ポーツマススクールアウトティング  
小中学部

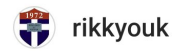
メアリーローズ号の内部の様子です。  
博物館になっています。

#rikkyo  
#rikkyoschoolir  
#rikkyoschools  
#立教  
#立教英国学院



87 likes

**rikkyouk** 10/9、中学部1、2年の生徒がダートフォードグラマースクールを訪れ、現地の生徒と交流しました。  
お互い活気に満ち溢れた交流となりました。  
英語で話しかける生徒の姿が印象的でした。



277 likes

**rikkyouk** 10/10、夜10:00頃、本校でオーロラを見ることができました。  
大規模太陽フレアの影響で、今年度2度目の観測です。  
今回は高校生が美しいオーロラを見ることができました。



135 likes

**rikkyouk** 【活動報告】フラワーアレンジメント部のH3生徒4名がショーに出展しました。

ELLENS GREEN AND RUDGWICK GARDENING ASSOCIATIONELLENS主催のAutumn Showでは野菜や花などさまざまな部門があり、生徒たちはフラワーアレンジメント部門に出展しました。「Eastern Bazaar」と「A Table Centrepiece with Candles」、それぞれのクラスで生徒全員が賞をいただくことができました。また、部門全体で与えられる特別賞、The Beaumont Challenge Cupに選ばれた生徒もあり、普段の活動が実ったショーとなりました。地域の方々にも歓迎していただき、たくさんのコメントをいただきました。



86 likes

**rikkyouk** オープンデー準備期間中、高等部三年生は、進学に向けた自主学習の傍ら、校内で職場体験・奉仕活動を行いました。

ブレイク期間中の本日16日午前中にH3の41名の生徒が、Domestic staffと一緒に働かせていただきました。  
普段自分たちの生活を支えてくださっている方々と一緒に、英語で仕事内容を教わりながら活動をしました。  
＜直後の生徒の感想＞  
とても汗をかいた。この作業を毎日少人数でやっていたらと思うと、感謝の気持ちが湧き出てきた（H3 女子）。  
生徒が寮を整理していないと掃除が大変なことを身をもって感じた。これからはさらに寮を綺麗に整えようと思った（H3 男子）。





86 likes

rikkyouk 文化祭のお知らせ  
Rikkyo School Open Day  
Festival of Japanese Culture

英国では秋が深まり、校内の木々も紅葉し美しさを増しています。  
今週の日曜日10月20日にオープンディ（文化祭）を控え、生徒諸君はその準備に忙しい毎日過ごしています。残された3日間にどこまで生徒諸君の総力が結集できるかが楽しみです。  
オープンディ準備の様子、当日のイベント情報を含めた生徒制作のオープンディ特設ホームページも公開されています。ご確認ください、是非とも本校のオープンディに参加していただければと思います。  
英国の学校ではオープンディOpen Dayとは入学を希望する生徒に学校を体験することを目的としています。立教英国学院では、学校の門戸を広く開放し、日ごろお世話になっている近隣の皆様に、本校の生徒、クラス企画、パフォーマンスを通して学校のことを知っていただき、さらには日本のことをしていただければとの思いで開催しています。  
天気予報は雨模様ではありませんが、皆様是非とも本校のオープンディ文化祭を南イングランドの秋とともに楽しみください。

rikkyouk

⋮



124 likes

rikkyouk 10/19夜、オープンデーの前夜祭が開催されました。  
各係、部活動、クラスの発表内容の紹介がなされました。  
各発表に、大いに盛り上がりを見せていました。

#rikkyo  
#rikkyoschoolinengland

rikkyouk

⋮



127 likes

rikkyouk 本日の7限で行ったジャック・オー・ランタン作りの作業風景になります。

ハロウィーンの企画として、各クラスでジャック・オー・ランタンを作成しました。  
M2では、みんなでデザインを決めてみんなで彫りました。明かりが灯されるのが楽しみです。

rikkyouk

⋮



115 likes

rikkyouk 高等部3年生、ラストパークラン！

2学期も折り返した10月26日（土）、H3生全員でCranleigh parkrunに参加してきました！この学年は3回目となるparkrunで、たまに立教生が大挙として来るのもCranleigh parkrunの1つの名物なりつつあるかもしれません。笑

今回は、走った人が全員完走！さすがH3の生徒たちでした。

この学年はparkrunを通して多くのことを学んだと思います。

分の手で繋がりを作って欲しいと思います。

#rikkyo  
#rikkyoschoolinengland

# SNS

で綴る立教英国学の2学

in England



# Rikkyo School

rikkyouk



129 likes

rikkyouk 11/3(日)高3サッカー部員で、女子スーパーリーグ「ブライトン対レスター」の試合を観戦してきました。ブライトンチームにはパリオリンピックメンバーで、先日2023アジア年間最優秀選手賞に選ばれた清家貴子選手、レスターチームには東京オリンピックメンバーの粕木結花選手と宝田沙織選手が在籍しています。3選手ともに日本代表として日の丸を背負って戦った経歴を持つ選手。後半になると3選手ともに途中出場し、迫力ある日本人対決を目の前で見ることができてとても感激しました。ホームであったブライトンファンの清家選手への声援が大きく、現地の方々からも愛されていることがわかり、日本人として誇らしい気持ちになりました。結果は1-0でブライトンの勝ち。サッカーの本場イギリスでの現地観戦は、サッカー文化を肌で体感する良い経験となりました。試合後には写真を撮っていただいたり、サインを書いていただいたりしました。気さくに話していただき、最後には「また来てね」と言ってくださいました。単に試合観戦というだけでなく、こうした温かいやりとりを通して「これからも応援し続けたい」と思える素晴らしい機会となりました。これからも日本人として、立教英国学院として、声援を送っていききたいと思います。

#rikkyo  
#rikkyoschoolinengland  
#rikkyoschools  
#立教  
#立教英国学院

rikkyouk



114 likes

rikkyouk 今週より小学部が朝のあいさつ運動に取り組んでいます。朝食前、生徒会役員とともに寒い中で元気に声を出して、上級生を元気づけています。次第に中学部1年生も参加してくれるようになり、挨拶のある明るい雰囲気を作ってくれています。

rikkyouk



160 likes

rikkyouk 昨日、株式会社味の素に協力をいただき、夕食にラーメンが振る舞われました。日本の味に舌鼓を打っていました。提供元の味の素様、改めて感謝申し上げます。

rikkyouk



105 likes

rikkyouk ハロウィン・ディスコが開催されました。本校のキッチンスタッフの企画です。生徒は夕食時に楽しいひと時を過ごすことができました。

rikkyouk



100 likes

rikkyouk Southampton 10K 🏃

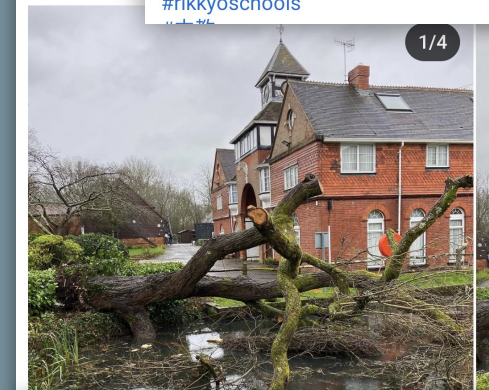
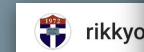
11月17日（日）、サウサンプトンで行われた10kmレースに出場してきました。まだ日が昇る前に学校を出発し、9時のスタートに備えました。

この大会のコースはイングランド・プレミアリーグ、サウサンプトンFCのホームスタジアムである、St. Mary's stadiumのピッチを発着としており、ピッチレベルに入って走るという貴重な体験もしました。





rikkyou



185 likes

rikkyou 週末に英国全土を襲ったStorm Darraghは、各地に大きな被害をもたらしました。ここ立教英国学院でも、生徒の帰宅日にあたり、飛行機のキャンセルや遅延が相次ぎ、生徒たちが無事に帰宅できるのか心配な日々となりました。校内では、長年生徒たちを見守ってきた池のそばの柳の木が、強風で無惨にも倒れてしまうという出来事も…。自然の力の大きさを改めて感じた数日間でした。

in E

Engl

yo Sch

ol in

rikkyou



128 likes

rikkyou 先日、高校3年生を送る会が催されました。各学年から、また高3からのメッセージを互いに交わしました。

#rikkyo  
#rikkyoschoolinengland  
#rikkyoschools

rikkyou



106 likes

rikkyou 本校2学期末に行われる、スクールコンサートの様子です。地元の英国人の皆さんを招待して、ギルフォードにある子供たちのホスピス、Shooting Starのためのチャリティーコンサートとして行われました。生徒はこれまでの練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏を披露しました。

#rikkyo  
#rikkyoschoolinengland

rikkyou



148 likes

rikkyou 本日、12/7、本校2学期の終業礼拝が執り行われました。聖書朗読に続き、高等部3学年の学級担任から祝辞が述べられました。今学期の締めくくりに相応しい催しとなりました。

# SNS

## で綴る立教英国学院の2学期

rikkyou



146 likes

rikkyou 帰国を前日に英国のお年寄りの方々に前に、キャロリングのイベントを開催しました。コーラス、ピアノ、ヴァイオリンなど、様々な音色を奏でました。出演者の皆さん、お疲れ様でした。英国人の方々も喜んでくれていたと思います。前年度に本校を退職された、ミセスライスとの再会も果たし、非常に感慨深いイベントとなりました。

#rikkyo  
#rikkyoschoolinengland





2学期のアウトティングは、小、中学生はポーツマスの港町へ、高校1年生はオックスフォード、高校2年生はカンタベリー、そして高校3年生はロンドンを訪れました。

# School Outing

自分たちで企画したスクールアウトティングを満喫！

僕は今回のスクールアウトティングに、実行委員として参加しました。事前学習のポーツマスの地理・歴史の紹介や、英語の質問集の作成などの役割を果たすことができました。メアリーローズ号の博物館を見たあと、すぐにヴィクトリア号を見に行くなど、僕もグループメンバーも、とても積極的に行動できたと思います。

移動中や集合など、行動面についても安全やルールやマナーを意識できていたと思います。中1のクラスの皆はしっかりと並んでくれるし、時間を守ってくれるし、感謝の気持ちでいっぱいです。

夏休み中には、中3の実行委員の先輩と行動時間やプランを練りました。実行委員同士が協力できたこともよい思い出となりました。

当日は天気もよく、タワーから見る軍艦や海、街の景色がとてもきれいでした。  
(中学部1年男子)



Portsmouth  
Cambridge  
Canterbury  
London



高校3年生からの最後のメッセージ

# Last Message

From H3s

立教生活3年間たのしかった！

色々な人に恵まれました。高1のときに、高3の先輩からもらったクリスマスカードに「立教生活はあっという間だから一秒一秒大切に。」って書いてあって、今はこういうことだったんだなあって実感しかないです。楽しい立教生活をありがとうございました！

立教にいて楽しくなるかどうかは本当に本人次第なんじゃないかって思います！！ここに入学するときの面接の時に「もっと視野を広げたくて！」と言ったんですけど、それが叶って良かったー！！  
ありがとう！

大変なことが沢山あったけど、同じくらい楽しいこともありました。3年間本当にありがとう。  
みんなに素敵な未来がありますように。

辛い辛いと言いつつ友達と過ごした3年間は本当に一瞬で、もう終わってしまうのかと未だ実感がわきません。いつも会えるのが当たり前でなくなってしまうのがとても寂しいです。みんながこの先も元気に過ごしていけたら良いなと思います。



4年間お世話になりました。

ここでたくさんの思い出をつくることができました。ここでの日々を支えてくれた友達と先生方には感謝しかありません。  
ありがとう！

あっという間の3年間でしたが、今の学年は仲良い友達でいっぱい、みんなと過ごす時間はかけがえのないものになりました。これからもこのメンバーと一緒に、また会えたらたくさん語り合いたいです。

# 青春 さよなら、立教

立教を去る時に、卒業生や転学生の皆さんがメッセージを残していく「さよなら立教」というノートがあります。今年の高3のメッセージをそこから一部抜粋しました。



## 高校3年生からの最後のメッセージ

# Last Message

From H3s

私は中学生の頃からなんとなく将来は理系に進みたいと考えていました。理由は単純で理系科目が好きだったからです。数学がずっと好きでテストの点も良く、理科はあまり得意ではありませんでしたが、好きな授業でした。高校に上がってから理系科目のほうが好きなのは変わらず、高2に上がるときの文理選択ではすぐに理系に進むことを決めました。しかし、進路を考えるときも同じようにすぐ決まった、というわけではありません。理系の学部か文系の学部か。立教大学か他大学か。他大学ならどの学部を、どの形式の入試で受けるのか。いろいろな大学のホームページを見たり、夏休みにオープンキャンパスに行ったり、ときには卒業した先輩にメールを送ってみたり、自分なりに一生懸命悩みました。何度も迷って、最終的に決める鍵となったのは自分のこれまでの経験でした。数学が好きなこと、中高で苦労したこと、部活動での経験など、今まで自分が経験したこと、感じたことを振り返って、自分が一番学びたい、挑戦したいと思う分野を見つけました。

もし進路がなかなか決まらないときは、焦らずにそれまでの自らの経験を振り返ってみてください。皆さんはこの学校で多くのことを経験しています。制限されていることが多いのも事実ですが、友達と一緒に生活して、食事の席で先輩・後輩と話して、現地の方と交流をして、多くのことを感じ、考える機会が学校生活の中にはたくさんあります。その中で自分の興味が惹かれるもの、学びを深めたいと思えること、挑戦したいことが見つかるかもしれません。

(高校3年生)

朝の礼拝で高校3年生が順番に全校生徒の前でお話をします。この2学期で51人すべての高校3年生がお話を終えました。先輩たちのメッセージと熱い思いがきっとこれからも引き継がれ立教を支えていくことでしょう。

来学期は中学部3年生の皆さんにお話をしてもらう予定です。

自分で努力をするということは素敵なことではありますが、それと同時に他者の助けを受けることも同じくらい重要です。また、誰かが助けを求めて来たときにはできる限り手を差し伸べられる人になりたいと私は思っています。「情けは人の為ならず」です。何より、頼り、頼られることはお互いの信頼関係も強めます。

日常生活のどこかで無理をしてでも頑張ろうとせず、一度立ち止まって周りにいる友達や先生、家族などに話をしてみてください。

きっと受け入れてくれる人が周りにいるはずですよ。私は、これからも他者に頼ることをマイナスだと思わず「強さ」だと捉えていきます。

(高校3年生)

# 礼拝でお話

〈チャプレンより〉

礼拝とは、生活の実りを献げ、それを神の恵みとして皆で分かち合うことです。そういう趣旨で、立教での生活の中で大切に思うようになったことを分かち合ってもらいたいと思います。「大きなこと」よりも、むしろ「小さなこと」。学びの中で、寮生活で、食事の席で、人間関係の中で、得た気づき、持つようになった問い、大切にしようになったことなどを話していただければと思います。



## 2 学期 フォトギャラリー







# PHOTO GALLERY

